

2027年度
日本大学芸術学部音楽学科

実技課題曲案内
(実技試験科目・課題曲及び注意事項)

8つのアート 1つのハート



日本大学芸術学部

〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1 江古田校舎
☎03 (5995) 8240 (音楽学科事務室)
<http://www.art.nihon-u.ac.jp/music/>

2027年度 音楽学科実技課題曲案内

(実技科目・課題曲及び注意事項)

〈音楽学科〉入試情報事前登録フォームへの登録のお願い

音楽学科では受験科目や事前課題、伴奏楽譜の送付などを確認するため、志願者全員が〈音楽学科〉入試情報事前登録フォームに登録する必要があります。コース・専攻を問わず、各受験種別ごとの登録期間を確認し、〈音楽学科〉入試情報事前登録フォームに登録してください。

同一年度に複数回受験される場合であっても、受験種別ごとに内容をご登録ください(すべての入学者選抜共通)。

各登録期間に登録がない場合は、音楽学科より連絡が行くことがありますので、必ず折り返しご連絡ください。

〈音楽学科〉入試情報事前登録フォーム：<https://music.art.nihon-u.ac.jp/exam.html>



入試情報事前登録フォーム

情報音楽コース

総合型選抜 / 学校推薦型選抜 (公募制) / 学校推薦型選抜 (付属高等学校等) / N全学統一方式専門試験併用型 / 外国人留学生・帰国生 / 校友枠選抜

① 口頭試問

持参した演奏動画 (3~5分程度) に対する口頭試問
自身が演奏している動画をスマートフォン、タブレット端末、PC等で再生できるよう準備して持参してください。動画はソロでも合奏、バンド演奏でも構いませんが、演奏している受験生の顔及び全身が確認できるものとします。楽器や楽曲は自由で1曲とします。また、動画の音源は編集しないこと。演奏動画と演奏音が一致していることが条件です。

② 面接

編入学試験 (含む転部試験) 2年次

① 書類選考

② 口頭試問

持参した演奏動画 (3~5分程度) に対する口頭試問
自身が演奏している動画をスマートフォン、タブレット端末、PC等で再生できるよう準備して持参してください。動画はソロでも合奏、バンド演奏でも構いませんが、演奏している受験生の顔及び全身が確認できるものとします。楽器や楽曲は自由で1曲とします。また、動画の音源は編集しないこと。演奏動画と演奏音が一致していることが条件です。

③ 面接

音楽芸術コース

作曲専攻

総合型選抜

① 実技 (作曲・80分)

与えられた短い旋律を冒頭の素材とした、指定された楽器のための独奏曲 (ピアノ伴奏なし) の作曲

② 口頭試問 (持参する自作品の審査を含む)

作品1曲 (編成・長さは自由) を作曲し、楽譜のコピーを3部、綴じた形で試験当日に持参。楽譜は返却しません。

③ 面接

学校推薦型選抜 (公募制) / 学校推薦型選抜 (付属高等学校等) / 外国人留学生・帰国生選抜 / 校友枠選抜

① 実技

(1) 作曲 (80分)

与えられた短い旋律を冒頭の素材とした、指定された楽器

のための独奏曲 (ピアノ伴奏なし) の作曲

(2) 任意の器楽曲の演奏

作曲専攻・理論専攻志願者実技共通課題に準じる。

② 面接

N全学統一方式専門試験併用型

① 実技 (作曲・80分)

与えられた短い旋律を冒頭の素材とした、指定された楽器のための独奏曲 (ピアノ伴奏なし) の作曲

② 口頭試問 (持参動画による演奏審査を含む)

楽器または声楽の演奏動画 (3分以内) を志願者本人であることがはっきり確認できる形で作成し (演奏部分は編集しないこと)、志願者本人が持参するスマートフォン、タブレット、PC等で再生できるよう準備して試験当日持参。その動画に対して口頭試問を行います。

③ 面接

編入学試験 (含む転部試験) 2年次

① 書類選考

② 実技 (作曲・80分)

与えられた短い旋律を冒頭の素材とした、指定された楽器のための独奏曲 (ピアノ伴奏なし) の作曲

③ 口頭試問 (持参する自作品の審査を含む)

作品1曲 (編成・長さは自由) を作曲し、楽譜のコピーを3部、綴じた形で試験当日に持参。楽譜は返却しません。

④ 面接

理論専攻

総合型選抜

① 実技 (任意の器楽曲の演奏)

作曲専攻・理論専攻志願者実技共通課題に準じる。

② 口頭試問 (持参する音楽に関するレポートの審査を含む)

音楽に関するレポート1点 (書式・長さは自由、手書きに限る) を作成し、コピーを3部、綴じた形で試験当日に持参。レポートは返却しません。

③ 面接

学校推薦型選抜 (公募制) / 学校推薦型選抜 (付属高等学校等) / 外国人留学生・帰国生選抜 / 校友枠選抜

① 実技 (任意の器楽曲の演奏)

作曲専攻・理論専攻志願者実技共通課題に準じる。

② 小論文 (80分・1000字程度)

音楽に関する小論文

③ 面接

N全学統一方式専門試験併用型

① 口頭試問 (持参動画による演奏審査を含む)

楽器または声楽の演奏動画（3分以内）を志願者本人であることがはっきり確認できる形で作成し（演奏部分は編集しないこと）、志願者本人が持参するスマートフォン、タブレット、PC等で再生できるよう準備して試験当日持参。その動画に対して口頭試問を行います。

②小論文（80分・1000字程度）

音楽に関する小論文

③面接

編入学試験（含む転部試験）2年

①書類選考

②実技（任意の器楽曲の演奏）

作曲・理論志願者実技共通課題に準じる。

③口頭試問（持参する音楽に関するレポートの審査を含む）

音楽に関するレポート1点（書式・長さは自由、手書きに限る）を作成し、コピーを3部、綴じた形で試験当日に持参。レポートは返却しません。

④面接

【作曲専攻・理論専攻志願者実技共通課題】

器楽の楽曲、1曲の演奏。音楽のジャンル、選曲、楽器の種類は自由。ただしピアノ伴奏はつけられません。演奏は途中で止める場合もあります。楽譜を見ながらの演奏も認めます。大型楽器で音楽学科が準備できるものはピアノのみになります。アンプ、スピーカー、マイクといった機材等や伴奏用カラオケ音源の使用は認めません。

※不明点がある場合は必ず音楽学科まで問い合わせてください。

音楽文化マネジメント専攻

総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜

①実技

(1) グループディスカッション

試験会場にて音楽、文化・芸術活動、アートマネジメントに関連するテーマを提示します。そのテーマについて、少人数でディスカッションを行います。

(2) 事前課題に関する質疑応答を含むプレゼンテーション

あなたが生まれ育った音環境や音楽環境、そしてこれまでどのように音楽と関わってきたかについて、600字程度の文章（400字詰め原稿用紙2枚使用、手書きに限る、すべての原稿用紙に必ず氏名を記載）を作成し、出願締切日までに郵送にて提出すること（簡易書留郵便に限る・出願締切日必着）。

文章の郵送先は下記住所です。くれぐれも間違えないように注意してください。当日は、提出された文章に関するプレゼンテーションと質疑応答を行います。なお、提出された文章は返却しません。

●郵送先 〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1
日本大学芸術学部音楽学科
音楽文化マネジメント専攻入試事前提出係

②面接

編入学試験（含む転部試験）2年

①書類選考

②実技

(1) グループディスカッション

試験会場にて音楽、文化・芸術活動、アートマネジメントに関連するテーマを提示します。そのテーマについて、少人数でディスカッションを行います。

(2) 事前課題に関する質疑応答を含むプレゼンテーション

あなたが生まれ育った音環境や音楽環境、そしてこれまでどのように音楽と関わってきたかについて、600字程度の文章（400字詰め原稿用紙2枚使用、手書きに限る、すべての原稿用紙に必ず氏名を記載）を作成し、出願締切日までに郵送にて提出すること（簡易書留郵便に限る・出願締切日必着）。

文章の郵送先は下記住所です。くれぐれも間違えないよう

に注意してください。当日は、提出された文章に関するプレゼンテーションと質疑応答を行います。なお、提出された文章は返却しません。

●郵送先 〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1

日本大学芸術学部音楽学科

音楽文化マネジメント専攻入試事前提出係

③面接

音楽専攻

総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜

①実技（声楽）

声楽専攻実技共通課題に準じる。

②面接

【声楽専攻実技共通課題】

次の課題曲A・課題曲Bより各1曲ずつ選曲してください。当日は、課題曲に続けて自由曲1曲を歌ってください。自由曲は課題曲Aまたは課題曲Bより選曲しても構いませんが、選曲した2曲と重複してはいけません。いずれも原語で暗譜とします。また、各曲の調性は任意とします。

伴奏楽譜（全3曲）については伴奏楽譜の提出についての要領に従って郵送してください。

課題曲A. イタリア歌曲

1	MANCIA, L.	Star vicino
2	SCARLATTI, A.	Già il sole dal Gange
3	SCARLATTI, A.	Sento nel core
4	BONONCINI, G. B.	Per la gloria d'adorarvi
5	GASPARINI, F.	Lasciar d'amarti
6	DURANTE, F.	Vergin, tutto amor
7	作者不詳	Nina
8	GASPARINI, F.	Caro laccio
9	PAISIELLO, G.	Nel cor più non mi sento
10	GIORDANI, T.	Caro mio ben

※作曲者は全音楽譜出版社のイタリア歌曲集〔新版〕による

課題曲B. 日本歌曲

1	土井晩翠 作詞	滝廉太郎 作曲	山田耕筰 編曲	荒城の月
2	武島羽衣 作詞	滝廉太郎 作曲		花
3	吉丸一昌 作詞	中田章 作曲		早春賦
4	勝田香月 作詞	杉山長谷夫 作曲		出船
5	鹿島鳴秋 作詞	弘田竜太郎 作曲		浜千鳥
6	林古溪 作詞	成田為三 作曲		浜辺の歌（2番まで）
7	北原白秋 作詞	山田耕筰 作曲		鐘が鳴ります
8	北原白秋 作詞	山田耕筰 作曲		この道
9	清水重道 作詞	信時潔 作曲		行々子
10	北見志保子 作詞	平井康三郎 作曲		平城山

楽譜は下記の出版社のものを使用してください。

●A. イタリア歌曲

全音楽譜出版社 イタリア歌曲集〔新版〕

●B. 日本歌曲

全音楽譜出版社 日本名歌110曲集

●自由曲

オペラ・アリアを歌う場合、作曲者、オペラの題名、アリアの題名を明記し、原語・原調で歌うこと（ただし、習慣的に認められている歌劇「連隊の娘」をイタリア語版で歌うことや、歌劇「セビリアの理髪師」より「今の歌声は」をへ長調で歌うことは認める。わからないことがある場合は必ず確認すること）。

オペラ・アリア集、または総譜（スコア）として出版されている楽譜を「伴奏楽譜の送付について」の要領にしたがって送付すること。

伴奏楽譜の送付方法について

- 伴奏楽譜は、本学が指定する出版社の楽譜をスキャンし、PDF形式のデジタルデータとして作成の上、下記送付先のメールアドレス宛に送付すること。A4サイズ1枚分を1ページとしてPDF化し、1曲分のすべてのページが1つのPDFファイルに収まるよう結合すること。また、できる限りファイル名は「課題曲A 志願者氏名」「課題曲B 志願者氏名」「自由曲 志願者氏名」のように編集すること。スキャンは、カメラやスマートフォン等を使用しても差し支えないが、JPEG、PNG等の画像データは不鮮明となるおそれがあるため不可とする。
※移調等の理由により楽譜を自作する場合は、本学が指定する出版社の楽譜に準じた内容とし、鮮明な自筆譜またはコンピュータによる浄書をPDF化して提出すること
- 送付先メールアドレス ongaku@nihon-u.ac.jp
メール送付の際は、件名を「2027年度 音楽学科〇〇選抜伴奏楽譜送付」とし、本文には受験番号（事前に判明している場合）、氏名（ふりがな）を必ず記載すること。
※〇〇の部分には、受験する種別（「総合型選抜」など）を入力してください。

編入学試験（含む転部試験）2年

①書類選考

②実 技（声楽）

P41 総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜の声楽専攻実技共通課題に準じる。

③面 接

ピアノ専攻

総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜

①実 技（ピアノ）

バロック・古典・ロマン・近現代の4つの時代区分の中から、1曲または複数曲を組み合わせ、6分～10分程度演奏すること。
※すでに出版されている作品であること
※10分以上の選曲可、ただし演奏を途中で止めることがある
※繰り返しは省略し、暗譜で演奏すること
※ソナタや組曲の抜粋可、変奏曲の抜粋は認めない

②面 接

編入学試験（含む転部試験）2年

①書類選考

②実 技（ピアノ）

バロック・古典・ロマン・近現代の4つの時代区分の中から1曲または複数曲を組み合わせ、6分～10分程度演奏すること。
※すでに出版されている作品であること
※10分以上の選曲可、ただし演奏を途中で止めることがある
※繰り返しは省略し、暗譜で演奏すること
※ソナタや組曲の抜粋可、変奏曲の抜粋は認めない

③面 接

弦楽器専攻

総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜

①実 技（専攻する弦楽器の演奏審査）

専攻楽器を次から選択し、任意の専攻楽器の楽曲（伴奏なし）を演奏してください（暗譜の必要はありません）。

- ヴァイオリン ●ヴィオラ ●チェロ
- コントラバス ●クラシック・ギター

②面 接

編入学試験（含む転部試験）2年

①書類選考

②実 技（専攻する弦楽器の演奏審査）

P42 総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜の実技（専攻する弦楽器の演奏審査）に準じる。

③面 接

金管楽器専攻

総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜

①実 技（専攻する金管楽器の演奏審査）

専攻楽器を次から選択し、任意の専攻楽器の楽曲（伴奏なし）を演奏してください（暗譜の必要はありません）。

- ホルン ●トランペット ●トロンボーン
- ユーフォニアム ●チューバ

②面 接

編入学試験（含む転部試験）2年

①書類選考

②実 技（専攻する金管楽器の演奏審査）

P42 総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜の実技（専攻する金管楽器の演奏審査）に準じる。

③面 接

木管楽器専攻

総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜

①実 技（専攻する木管楽器の演奏審査）

専攻楽器を次から選択し、任意の専攻楽器の楽曲（伴奏なし）を演奏してください（暗譜の必要はありません）。

- フルート ●オーボエ ●クラリネット
- サクソフォーン ●ファゴット

②面 接

編入学試験（含む転部試験）2年

①書類選考

②実 技（専攻する木管楽器の演奏審査）

P42 総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜の実技（専攻する木管楽器の演奏審査）に準じる。

③面 接

打楽器専攻

総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜

①実 技（専攻する打楽器の演奏審査）

各楽器の課題曲は次の通りです（暗譜の必要はありません）。

a. 小太鼓受験者

次の[1]及び[2]を演奏してください。

[1] 基本奏法—1つ、2つ、5つ打ちより当日指定します（本学所有の練習台を使用します）

[2] 任意の楽曲または練習曲

※小太鼓受験者は、[2]で使用する自身の小太鼓、それに付

随する必要なもの（スタンド、スティック等）を持参してください。

[1] で使用する練習台は、本学で用意します。

1つ打ち
accelerando ritardando
R R L L R R L L

2つ打ち
accelerando ritardando
R R L L simile

5つ打ち
accelerando ritardando
R R L L R

b. マリンバ受験者

次の [1] 及び [2] を演奏してください。

[1] 小太鼓の基本奏法—2つ打ち（本学所有の練習台を使用します）

[2] 任意の楽曲または練習曲（本学所有のマリンバを使用します）

※マリンバ受験者は [1] で使用するスティック, [2] で使用するマレット等を持参してください。

②面接

編入学試験（含む転部試験）2年

①書類選考

②実技（専攻する打楽器の演奏審査）

P42, 43 総合型選抜/学校推薦型選抜（公募制）/学校推薦型選抜（付属高等学校等）/N全学統一方式専門試験併用型/外国人留学生・帰国生/校友枠選抜の実技（専攻する打楽器の演奏審査）に準じる。

③面接

【弦楽器専攻・金管楽器専攻・木管楽器専攻共通】

●試験曲目の参考として、過去の課題曲が下記URL及びQRコードから参照できます。

https://www.art.nihon-u.ac.jp/admission/recruitment/general/pdf/2023_music_kadai.pdf



編入学試験3年次について

編入学(含む転部)は旧学則のコース編成となるため、一部カリキュラムが異なります。詳細は音楽学科までお問い合わせください。

作曲・理論コース

編入学試験3年次

a. 作曲志願者

①書類選考

②実技（作曲・80分）

与えられた短い旋律を冒頭の素材とした、指定された楽器のための独奏曲（ピアノ伴奏なし）の作曲

③口頭試問（持参する自作品の審査を含む）

作品1曲（編成・長さは自由）を作曲し、楽譜のコピーを3部、綴じた形で試験当日に持参。楽譜は返却しません。

④面接

b. 理論志願者

①書類選考

②実技（任意の器楽曲の演奏）

作曲・理論志願者実技共通課題に準じる。

③口頭試問（持参する音楽に関するレポートの審査を含む）

音楽に関するレポート1点（書式・長さは自由、手書きに限る）を作成し、コピーを3部、綴じた形で試験当日に持参。レポートは返却しません。

④面接

【作曲・理論志願者実技共通課題】

器楽の楽曲、1曲の演奏。音楽のジャンル、選曲、楽器の種類は自由。ただしピアノ伴奏はつけられません。演奏は途中で止める場合もあります。楽譜を見ながらの演奏も認めます。大型楽器で音楽学科が準備できるものはピアノのみになります。アンプ、スピーカー、マイクといった機材等や伴奏用カラオケ音源の使用は認めません。

※不明点がある場合は必ず音楽学科まで問い合わせてください。

声楽コース

編入学試験3年次

①書類選考

②実技（声楽）

任意の自由曲（5分程度）

③面接

ピアノコース

編入学試験3年次

①書類選考

②実技（ピアノ）

8分以上の自由曲

③面接

弦管打楽コース

編入学試験3年次

①書類選考

②実技（それぞれの専攻する弦楽器、管楽器または打楽器）

8分以上の自由曲（伴奏なし）を演奏してください（暗譜の必要はありません）。

③面接

●試験曲目の参考として、過去の課題曲が下記URL及びQRコードから参照できます。

https://www.art.nihon-u.ac.jp/admission/recruitment/general/pdf/2023_music_kadai.pdf



情報音楽コース

編入学試験3年次

①書類選考

②口頭試問

持参した演奏動画（3-5分程度）に対する口頭試問
自身が演奏している動画をスマートフォン、タブレット端末、PC等で再生できるよう準備して持参してください。動画はソロでも合奏、バンド演奏でも構いませんが、演奏している受験生の顔及び全身が確認できるものとします。楽器や楽曲は自由で1曲とします。また、動画の音源は編集しないこと。演奏動画と演奏音源が一致していることが条件です。

③面接

